

# 勝連図書館セレクト 絵本カレンダー 2014年2月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	<b>『くもりときどきミートボール』</b>					
2	3	4	5	6	7	8
<b>『CO2のりものずかん』</b>	<b>『せつぶんのひのおにっか』</b>	<b>『中国の四季の絵本2』</b>	<b>『おじいちゃんの手』</b>	<b>『ひこうきブルルーン！』</b>	<b>『おかめ列車に行く』</b>	<b>『さぼてん』</b>
<p>バスガールの目 ツインテールの目</p> <p>三浦太郎 作 ほるぷ出版</p> <p>シーオーツとは、にさんかだんそのこと。ひともどうぶつも、じどうしゃもでんしゃもひこうきも、シーオーツをだしているよ。でも、シーオーツってめにみえないんだ。</p>	<p>部分</p> <p>青山友美 作 講談社</p> <p>おにのいっかか、きままなくらし。たったいちちをのぞいては・・・</p>	<p>立春 観音寺の日</p> <p>王早早 文 神奈川共同出版 販売</p> <p>ちゅうごくでは、りっしゅんのひに、ほうさくをいのって、きんやもやしをきしてまいしたチュンピンをだべるしゅうかんがあります。</p>	<p>プロ野球の日</p> <p>マーガレット・Hメイソン 文 フロイド・クーパー 絵 もりうちすみこ 訳 光村教育図書</p> <p>どうだ、ジョーゼフ、わしのは。まだまだだっしやわしので、おまえにもおしえてやろう、ピアノやトランプ、やきゅうを。そして、むかし、わしができなかつたことを・・・</p>	<p>海苔の日</p> <p>ずえよしあき 文 ふくだゆつこ 絵 あかね書房</p> <p>ひろくんは、おもちのひこうきをかっけてもらいました。「やったあ！」そのよる、ひこうきにつきのひかりがあたるよ、フルフルルーン！フルフルルーン！プロペラがまわりだして、「うわあ！とんだ、とんだ！」</p>	<p>北方領土の日</p> <p>いぬんこ さく 長崎出版</p> <p>おばあちゃんのいえで、おてつだいをしていたこもちゃん、ふるいアルハムをみつめました。そこには、けっこんしきのしゃしんがはられていました。</p>	<p>針供養</p> <p>北見葉紹 作 長崎出版</p> <p>ソマリコは2ちよめのさぼてんおばさんに、さぼてんをもらいました。さぼてんくんとなつてたいじにぞだてていましたが、たいへん、さぼてんくんがしなびれている！</p>
9	10	11	12	13	14	15
<b>『わたしのうち』</b>	<b>『ニットさん』</b>	<b>『ロージーのおさんぽ』</b>	<b>『レイチェルのバラ』</b>	<b>『なんでもやのプラリ』</b>	<b>『ふゆのき』</b>	<b>『わがまなにおにわ』</b>
<p>ふくの日 クレープの日</p> <p>かんざわとしこ さく やまわきゆりこ 絵 あかね書房</p> <p>だんボールのはこでつくったわたしのうちうし、だれがあそびにくるから？</p>	<p>ニットの日 キョーザの日</p> <p>たむらしげる 文 イースト・プレス</p> <p>ニットさんはけいとのおみものがとくいで。シャカジャカジャカってあんでますよ。なにをあんでるのかな？</p>	<p>建国記念の日</p> <p>ハット・ハッチンス さく わたなべしげお やく 偕成社</p> <p>めんどりのロージーがおさんぽにおでかけ。おにわをすたこら、おいけのまわりをぐるり。あれ？うしろにだれかいるよ。</p>	<p>ブラジャーの日 ポスカレーの日</p> <p>バーナベッド 文 カレン・クリステンセン 文 八木田里子 訳 西村書店</p> <p>レイチェルのいえに、おばあちゃんがあそびにきました。にわでつんだはなを、うてにいったいにかえります。レイチェルへのプレゼントは、バラのはなばです。</p>	<p>銀行強盗の日</p> <p>片平昌樹 作 山口マオ 絵 教育画館</p> <p>おきなきろいふくろをしょったプラリは、なんでもやです。なんでもやはだびをしながら、おきやくさんにふさわしいものを、なんなりととりそろえます。</p>	<p>聖バルンタイデー</p> <p>福音館書店</p> <p>ゆきのつもったふゆのきに、あかいとりがんできた。あおいとりも。きいろいとりも。なりとりそろえます。</p>	<p>お菓子の日</p> <p>角野栄子 作 メグホソキ 文 文楽堂</p> <p>あるコーヒョショップのみせききに、ちいさなはなやさんがありました。とてもちいさなおみせだったので、コーヒョショップをかざるはなばみだいでした。</p>
16	17	18	19	20	21	22
<b>『英雄オデュッセウス』</b>	<b>『アイスパー』</b>	<b>『おととと』</b>	<b>『3つのなぞ』</b>	<b>『しどうほうかく』</b>	<b>『トーベのあたらしい耳』</b>	<b>『モモのこねこ』</b>
<p>2014おきなわマラソン</p> <p>ジャン＝コーム・ノグス 文 ジャック・ギエ 絵 村松定史 訳 小峰書店</p> <p>かみのいかりからのがれようと、ふねがうみにだされた。なんにちもあいたひよりうし、オデュッセウスは、とあるはまばにうちあげられた。</p>	<p>ツタンカーメン王墓発掘の日</p> <p>ブレンダギバーソン 文 イリアスピリン 絵 くまざきようこ 訳 ハルプレス</p> <p>ここえうにさむいひのほっきよくて、ほっきよくくまのあかちゃんが2とう、うまれました。おかあさんくまはあかちゃんくまをだきよせて、さむさからしかりとまもっています。</p>	<p>エメールの日 防犯の日</p> <p>木坂涼 文 高島純 絵 講談社</p> <p>いぬのとうさんが、いそいでいます。いぬのとうさんおととと。かいしゃにちこくたおととと。</p>	<p>雨水 フロレスの日</p> <p>ジョン・J ミュース 文 三木幸 訳 フレール館</p> <p>ほくは、いいにんげんになりたいんだ。でも、そのためになにをしたらいいの、ちつともわからない。なぞが3つある。このなぞがすべてとけたら、きつとわかる</p>	<p>歌舞伎の日</p> <p>もとしいづみ 文 青山友美 絵 講談社</p> <p>あるひ、いばりんぼうのとのさまが、けらいのたろうかじやをよひつけていきました。「すくにおじさんのところへいって、おちやかたなとうまをかりてまいれ。」</p>	<p>日刊新聞創刊の日</p> <p>トーベ・クルバリ 文 エック・アード 文 ボーグ エビだれにこ やく 少年写真新聞社</p> <p>あるところに、トーベというおんなのこがいました。トーベのみみは、きこえにくかつたのですが、そのことにおとうさんと、おかあさんはきががついていましてした。</p>	<p>猫の日 おでんの日</p> <p>やしまたろう 作 やしまたろう 作 やしまたろう 作 偕成社</p> <p>モモはマーケットからのかえりに、みちばたで1びきのみすほらしいこねこをみつめました。</p>
23	24	25	26	27	28	
<b>『ちよっただけまいご』</b>	<b>『ゆきひめ』</b>	<b>『だいすき、でも、でもね』</b>	<b>『ゆでたまごひめ』</b>	<b>『おぢさんの小さな旅？』</b>	<b>『あくびばかりしていたおひめさま』</b>	
<p>税理士の日 富士山の日</p> <p>クリス・ボートン 文 木坂涼 訳 BL出版</p> <p>すからおちて、まいごになつたちびフクロウ。ちびフクロウのジャスチャーをヒントにリスがつれていったさきは・・・？</p>	<p>月光坂面の日</p> <p>大川悦生 作 上野紀子 絵 ポプラ社</p> <p>むかしのむかし。とおいきたにの、ねんじゅうゆきこがつもつたやまに、ゆきひめのきょうだいがあそんでいました。</p>	<p>夕刊の日 プリンの日</p> <p>二宮由紀子 文 市庭みか 絵 文研出版</p> <p>まいちゃんは、まっしろなこねこのパニョうだいすき。でもパニョうは、とうぜんきゅううううとだきしめるまいちゃんより、ソファのあおいクッションがだいすき。</p>	<p>威臨丸の日 ブルーンの日</p> <p>刈田澄子 さく 山村浩二 文 教育画館</p> <p>おべんとうはこのおしるに、かわいひゆでたまごひめがすんでいました。ゆでたまごひめは、はなをつんでいたら、おやっ？まつこのかけから、あやうげなさんかかあまがらだつ、によきつよきつ。</p>	<p>新撰組の日</p> <p>竹中西人 文 絵 講談社</p> <p>とおくからおじさんのくちぶえがきこえてくる。ねこのおじさんはいった。「おとなになつたら、もっといろいろなことにつよくなつて！っておもっていたよ・・・」</p>	<p>バカヤローの日 ビスケケットの日</p> <p>カルメン・ヒル 文 エリナ・オドリ オソラ 絵 宇野和葉 訳 光村教育図書</p> <p>おうさまのなやみは、おひめさまがあくびばかりしていること。ごちそうをたべても、ぐすりねても、おもしろいはなをきいても・・・おひめさまのあくびがとまらない！</p>	